## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

604 $\mathrm{off}$  [オ(ー)ふ] (⇔ on)

離れて、はずれて、とれて (電気・ガスなどが)切れて、(仕事を)休んで ~から離れて

at 30 percent [パセント] off 『30%引きで』 take off ~ 『~を脱ぐ (⇔ put on ~)、

(飛行機が)離陸する (⇔ land)』 → 【単語帳 No. 952 ··· land】

turn off ~ 『~のスイッチを消す』  $(\Leftrightarrow turn on \sim)$ 

get off ~ 『~を降りる』(⇔ get on ~)

☆ off には 形容詞 の用法もある。

the off season 『シーズンオフ』

This plane is going to take **off** in five minutes.

『この飛行機は5分後に離陸します。』

She took off her coat. 『彼女はコートを脱ぎました。』

Turn off the TV [light]. 『テレビ[明かり]を消しなさい。』

I'm off today. 『私は今日は仕事が休みです。』

Get off the train. 『その電車を降りなさい。』

Keep off the grass. 『芝生(しばふ)に入るな。』 【掲示】 ※ grass [グ**うぁ**(一)ス] 「芝生(しばふ)、草」

☆ 上記の2つの文の off はどちらも 副詞 とする考え方もある。

My father was off work yesterday.

『私の父は昨日仕事を休んだ。』

## between [ビトゥ**ウィ**ーン]

前 (2つ・2人)の間に[で、の]

between ~ and … 『~と…の間に』

between … 2つ·2人の間に あることを表す。

among ··· 3つ·3人以上の間に あることを表す。

→【単語帳 No. 609】

アクセント注意

This train runs between Tokyo and Osaka.

『この電車は東京と大阪の間を走ります。』

Come here **between** three and four (o'clock).

『3時から4時の間にここに来なさい。』

Who is that man standing **between** Emi and Ken? 『エミをケンの間に立っているあの男性はだれですか?』

This is between you and me. 『これはここだけの話ですよ。』 ※ 内緒話をするときや、秘密を打ち明けるときに使う表現。

606 could [7 y F] ※ could は can の過去形 → 【単語帳 No. 581 ··· can】参照。

助 ① ≪can の過去形≫ ~できた

②【ていねいな依頼の文に使う語】

≪短縮形≫ could not = couldn't

Could you ~?

『~してくださいませんか?』

- ※ Can you ~?「~してくれますか?」 よりもていねいな表現になる。
- ☆ Would you  $\sim$  ?  $\succeq$  Will you  $\sim$  ?  $\circlearrowleft$ 関係と同様。→【No. 612 ··· would】

They **could**n't meet Emi at the station. ··· (★)

『彼らは駅でエミに会うことができませんでした。』

※ この文では **could**n't = weren't able to ~ (下記の説明を参照)

I knew (that) Tom could swim well.

『私はトムが上手に泳げることを知っていました。』

※ 主節の動詞が過去形(knew)なので、that の後ろの 文の時制も過去形になる。≪時制の一致≫

Could you (please) open the window?

『その窓を開けてくださいませんか?』 ※ please を使うこともある。

《書き換え》 can = be able to  $\rightarrow$  could = was [were] able to  $\sim$  | % be 動詞は主語に応じて使い分ける。

上記(★)の書き換え … They weren't able to [← couldn't] meet Emi at the station.

☆ could には「(しようと思えば) ~ できた(のだが…)」という意味を含む用法がある。そのため、単純に「~ できた」 という意味では、could よりも was [were] able to ~ を使うほうがふつう。(以下の例文を参照のこと)

I was able to answer the question. 『私はその質問に答えることができました。』

I could run faster. 『私は(走ろうと思えば)もっと速く走ることができました。』